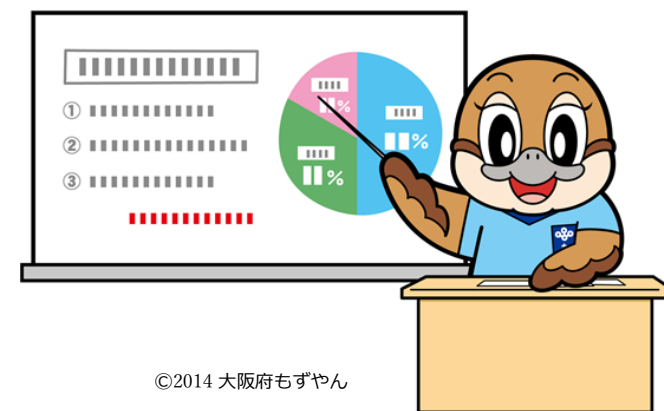


令和4年度

統計データ利活用に関する人材育成事業

令和5年8月9日

大阪府 総務部 統計課



©2014 大阪府もずやん

目次

- **事業概要**
- **部局等研修（統計研修）（庁内職員向け）**
- **統計利活用研修会（庁内及び市町村職員向け）**
- **連携大学との共催セミナー（府民向け）**
- **その他の統計データ利活用促進の取組**

事業概要

【目的】

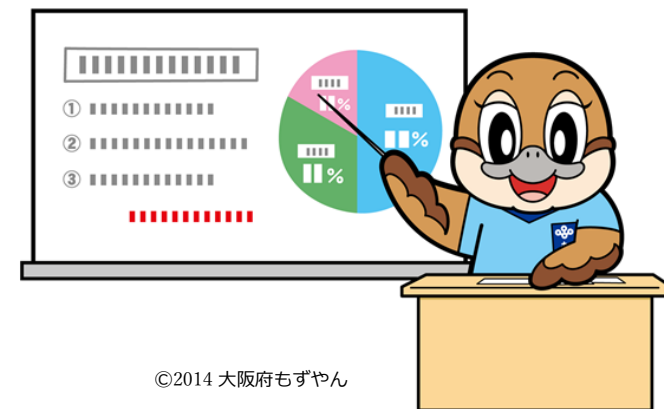
- ・ データ利活用や統計データリテラシーに関するニーズの高まりへの対応
- ・ 統計データ利活用促進による統計及び統計課のプレゼンス向上

【研修事業】

部局等研修 (統計研修)	庁内職員向け。施策立案等に役立つ統計活用力の向上を図るため、EBPM入門、QGIS活用、統計分析等について講義。
統計利活用研修会	庁内及び市町村職員向け。各種統計ツール（e-Stat、統計ダッシュボード、RESAS等）の紹介や、統計ツールを用いた分析事例等について講義。
連携大学との 共催セミナー	府民向け。連携大学の知見等を活用し、統計の紹介や、経営・政策立案等に役立つ統計分析事例を紹介し、統計普及や利活用促進を図る。

部局等研修(統計研修)

(庁内職員向け)



©2014 大阪府もずやん

1 主事・技師級職員研修Ⅲ（政策形成の基礎）



講師	総務省統計局統計データ利活用センター長 赤谷 俊彦 氏
主な内容	「EBPM」に資する統計データ利活用について ・ 統計データ利活用センターの取組 ・ EBPMの概要 ・ EBPMの実践例 ・ データの可視化 ・ e-Stat、統計ダッシュボード、RESAS等統計活用ツールの紹介
開催期間	令和4年5月16日（月）～7月8日（金）
時間	約1時間
開催方法	動画研修（eラーニング）
研修参加者	採用3年目職員対象 243人
備考	統計データ利活用センターの研修等への講師派遣を利用

2 働き方改革・ITセミナー

講師	総務省統計局統計データ利活用センター長 田中 久睦 氏
主な内容	「EBPM」に資する統計データ利活用について ・ EBPMの概要 ・ EBPMの実践例 ・ 統計データ利活用センターの取組について
開催日	令和4年10月28日（金）
時間	約30分
開催方法	セミナー当日に動画を放映
研修参加者	課長補佐級職員以上対象 45人 ※後日、庁内にアーカイブ配信
備考	統計データ利活用センターの研修等への講師派遣を利用



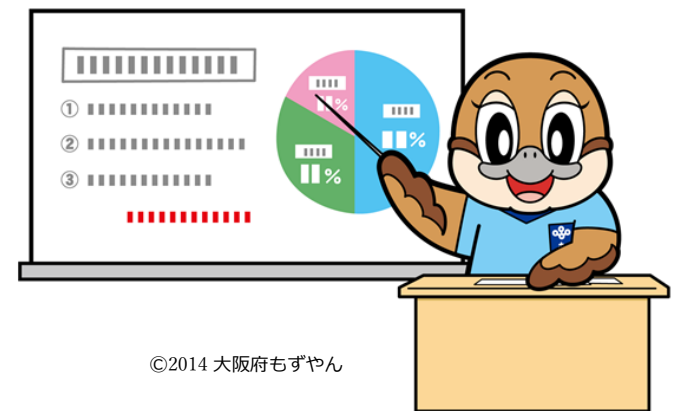
3 地理情報システム(QGIS)の活用

講師	大阪府 統計課職員
主な内容	・ QGISの活用方法について
開催期間	通年
時間	約1時間20分
開催方法	動画研修 (eラーニング)
研修参加者	動画視聴回数 6 8 回



統計利活用研修会

(庁内及び市町村職員向け)



©2014 大阪府もずやん

1 公的統計データの見つけ方 (e-Statを利用した統計データの検索とその利活用)

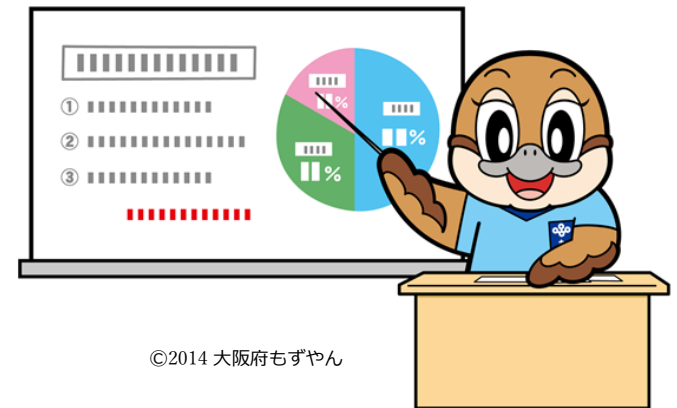
講師	総務省統計局統計情報システム管理官補佐 角田 敏 氏
主な内容	<ul style="list-style-type: none">・ 公的統計データの提供形態、e-Statの概要等・ e-Statの活用実習（統計ダッシュボード、jSTAT MAPの利活用）・ 統計データの高度利用（API活用の事例紹介）
開催期間	令和4年9月1日（木）～12月31日（土）
時間	1時間20分
開催方法	動画研修（eラーニング）
研修参加者	動画視聴回数243回
備考	政府統計の総合窓口(e-Stat)、地図で見る統計（jSTAT MAP）等の利用促進に係る総務省統計局からの説明会等への講師派遣を利用

2 RESAS(地域経済分析システム)等利活用研修会

講師	内閣府RESAS専門委員 松浦 義昭 氏 (金沢大学講師)
主な内容	<ul style="list-style-type: none">・ RESAS等統計ツールについて・ 人口マップについて・ 地域経済循環マップについて・ 産業構造マップについて
開催日	令和4年10月18日(火)
時間	6時間
開催方法	対面型 (PCを使用した実習形式)
研修参加者	17人



連携大学との共催セミナー (府民向け)



©2014 大阪府もずやん

1 大阪府×大阪大学共催セミナー



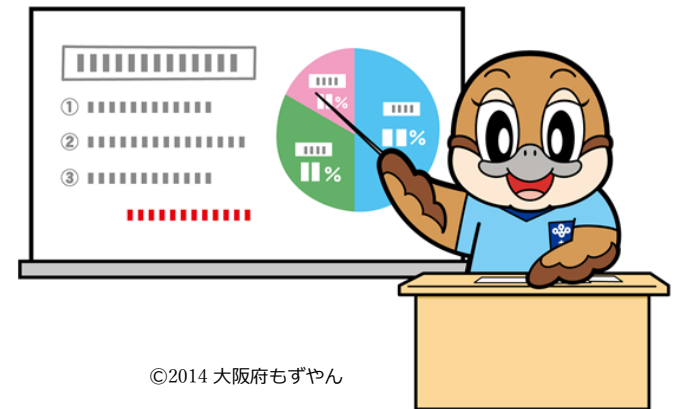
講師	①大阪府 統計課職員 ②大阪大学 大学院基礎工学研究科 教授 狩野 裕 氏
主な内容	①令和3年経済センサス - 活動調査の結果から見る大阪の製造業 ②データサイエンスの使い方 統計的なものの見方・考え方やデータ利活用、証拠に基づく政策立案について、具体的な事例を用いて解説
開催日	令和5年3月8日(火)
時間	①30分 ②1時間30分
開催方法	対面型（講義形式）とライブ配信、後日アーカイブ配信
研修参加者	会場 30人 ライブ配信の最大同時接続数 58回 アーカイブ配信の動画視聴数 161回（R5.3.31時点）

2 大阪府×大阪公立大学共催セミナー



講師	①大阪府 統計課職員 ②大阪公立大学 経済学研究科 准教授 牛冰（ぎゅうひょう）氏
主な内容	①令和元年度大阪府民経済計算にみる大阪府の医療・福祉 ②健康・医療の分野における実証分析セミナー 医療経済や、さまざまなデータ分析手法を用いた健康・医療における実証研究の事例の紹介
開催日	令和4年11月1日(火)
時間	①20分 ②2時間
開催方法	対面型（講義形式）
研修参加者	28人

その他の 統計データ利活用促進の取組



©2014 大阪府もずやん

◆府民向けHP

- 子ども向けのコンテンツを掲載した「学びの広場」を新設



【掲載コンテンツ】

- クイズで楽しみながら大阪のことを学ぶことができる「おおさかクイズ」
- 統計グラフコンクールの作品の作り方を紹介
- 統計調査の結果をわかりやすく紹介した「なるほど大阪」
- リンク集 など

URL ⇒ <https://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/education/index.html>

おおさかクイズ

クイズは10問だよ★
もん

なんもんわ
何問分かるかな？

↓クリックしてはじめよう！☺

スタート

なつやす

夏休みにチャレンジしよう!

とうけい

統計グラフコンクール

さくひん つく かた しょうかい

作品の作り方を紹介するね!

日直
〇月×日

おうほ ま

応募を待ってるよ



大発見！
もずやんと学ぶ
大阪の製造業

令和3年経済センサス－活動調査から見る
大阪府の製造業の現状



大阪府広報担当副知事もずやん



◆庁内職員向けHP



💡 データ利活用とは？

📖 <基礎を学べる、活用できるサイトはこちら！>	
【データ利活用の基礎を知る】 ・ 統計データの利活用の方法 ～データ利活用の進め方～(総務省)	・ アンケート調査支援(おおさかQネット) (企画室) ・ マイクロデータ利用ポータルサイトmiripo (総務省)
📖 <e-StatとRESASのデータを実際に見てみましょう！>	
👤 グラフで見る！大阪府 👤 大阪府のランキング 👤 人口推移 👤 人口ピラミッド	🌐 世界と日本のすがた (人口、完全失業率、国内総生産について掲載) 🌐 海外への企業進出動向

統計課では、【Let's 統活!】をスローガンに、様々な場面で統計データを利活用いただけるよう、皆様の「知りたい」に応えるため、「統計データの利活用状況」の共有や「統計データのありか お問合せ窓口」を開設するなどの取組を行っています。
【統活とは、統計普及活動のことです。】

- e-StatやRESASの紹介、リンク集などを掲載した特集ページを新設

Let's統活! 統計データ利活用の いろは

今日から使える! ? 統活コラム

こちらのページには、統計データの利活用事例だけでなく、「日々の業務にも活用できる!」、「数字にだまされない!」など役立つ豆知識を掲載しています。事例インタビューで出てきたものから担当者が独自に調べたものまで、幅広く掲載していきますので、ぜひのぞいてみてください。

※-----※

コラム1 [アンケートは何人にとればよい?](#)

番外編2 [業務の進捗管理におすすめ!「ガントチャート」](#)

番外編1 [課題解決の道筋を立てることができる「フィッシュボーン」](#)

庁内利活用事例紹介 利活用ってどうするん? 利活用レポ

「利活用ってどうするん? 利活用レポ」では、庁内の統計データ利活用事例を紹介していきます。

Vol.1 『「大阪ものづくり企業における金属3Dプリンタの活用状況と技術支援の方向性」に関する調査』

商工労働部 商工労働総務課 大阪産業経済リサーチ&デザインセンター
町田総括研究員、松下主任研究員

◆ 概要

2021年8月、大阪産業技術研究所和泉センター(以下「大阪技術研」)内に、金属3D造形の高度な研究開発、試験評価を実施できる国内トップクラスの総合拠点として、**3D造形技術イノベーションセンター**(以下「新センター」)を開設しました。

海外では注目されていた3Dプリンタ(AM技術)ですが、日本の製造業での活用は進んでおらず、新センターで金属3Dプリンタを活用した企業活動をどう支援すべきか、検討する必要がありました。



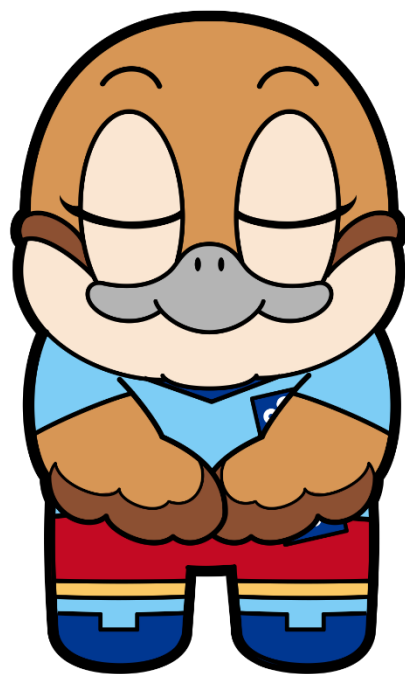
P
Problem
問題の発見

日本の製造業で金属3Dプリンタがあまり活用されていないのはなぜか、原因を探ろうとしましたが、普及や活用に関する既存の調査結果はありませんでした。

P
Plan
調査の計画

金属3Dプリンタの活用状況を把握するためにアンケートを行うことにしました。

- 「統計データ利活用のいろは」として、庁内データ利活用事例や、Excel、データ分析に関する豆知識を随時紹介



©2014 大阪府もずやん

ご清聴ありがとうございました。